

H / ash ^{アッシュ ver.2}

2024年

3/10 日 15:00

3/11 月 14:46

アトリエ第Q 藝術 1階ホール

料金 3,500円

テキスト	Wシェイクスピア「ハムレット」他 (訳: 江戸馨) 吉田優子歌集「ヨコハマ横浜」
構成演出	丹下 一
映像	ヒグマ春夫
出演	丹下 一、上田 貌、種川 遼 (プロダクション・タンク) 朱 丹璇 (声) 〈中国〉
写真	Serhii Fett 〈ウクライナ〉
照明	早川誠司 (アトリエ第Q 藝術)
舞台監督	小山利英
記録	山口 敦
デザイン	秋山智子
協力	永田雄也、柿澤あゆみ、プロダクション・タンク
企画制作	Tama+ project http://tamaplusproject.com/

 <https://www.facebook.com/Tamaproject>





本日はご来場をありがとうございます。
3月11日を劇場で過ごすこのシリーズも10年目を迎えました。
とは言え特別なことはなく、一つの通過点に過ぎません。
ただこの10年で「演劇」は死者との対話のための装置であるとの思いを深めました。
今回もテキストにしている「ハムレット」では、あの「To be, or not to be」という
訳しようのないセリフに対応する「回答」として
ハムレット自身が「Let be!」と発します。
「メメント・モリ (memento mori)」や「他力本願」とも似た
この「Let (it) be」を考え続けていくことになりそうです。

丹下 一

Conceived & Directed



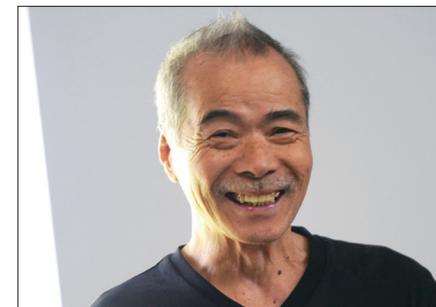
丹下 一

Tama+ project

たんげ まこと

Tama+ project 主宰。早稲田大学在学中から演劇活動始める。
様々な国の歴史や文化を背景に「日本」のエッセンスを探求する現代演劇活動を続けている。
2000年、プレイバックーズに参加。国内各地をはじめ海外での活動も多数。 撮影：山口敦

Video Installation



ヒグマ春夫

ひぐま はるお

文化庁派遣在外研修員で「映像インスタレーション」をNYでリサーチする。2002年映像を用いたインスタレーション「DIFFERENCE」で、第5回岡本太郎記念芸術大賞展で優秀賞を受賞。映像展でのコラボをはじめ、Tama+ project「Hamlets/ハムレッツ」ver.0-10、「H/ash」ver.1など丹下との共同作業多数。 撮影：山口敦

Performer



上田 貌

うえだ ばく

日本舞踊家花柳輔礼乃に師事。同師主宰の舞踊家集団踊民偶に在籍。 斉木耀演出の演劇ユニット「morning landscape」で「Lのテキスト」「右と右の右」等、井村昂演出の葉衣企画舞踊劇、ヒグマ春夫パラダイムシフト「柔らかい皮膜体」、Tama+ project「Hamlets」ver.7-10などに参加。 撮影：山口敦



種川 遼

たねがわ はるか

プロダクション・タンク所属。長崎県五島列島出身。文学座附属演劇研究所本科卒業。舞台『まほろば』『悪人』で長崎弁の方言指導の評価を得、その他映像作品の長崎弁を担当。ドラマ・アニメ・ラジオドラマへの出演、番組ナレーションやCM ナレーションなどで活躍中。



朱 丹璇

ZHU Danxuan

中国、広州市出身。2010年より演劇活動始める。2011年からはプレイバックシアターでアクターとミュージシャンも。ミュージカル、身体演劇、インプロ、芝居など様々な演劇分野で活動。英国でメディアについて学び、現在は広州市で劇場スタッフ及び学校での演劇講師として活動。